

県土整備部における建設工事に係る地域維持型契約方式の試行について

地域維持型契約方式について、従来単独でおこなっていた道路維持、除雪、河川維持、砂防施設維持などの業務を包括的に一つの契約対象とし、複数の地元建設業者で構成する共同企業体とするなどの方式で取り組むよう国から要請があったところです。

地域維持型契約方式のメリットとしては、

1. 受注機会が拡大される
2. 施工実績の拡大につながる
3. 建設機械や従業員などを複数業務に効率的に運用できる

が考えられます。

このため、県としては、平成24年10月より試行する予定としています。

記

1 概要

- ・対象業務：道路維持修繕業務、除雪業務、河川維持修繕業務、砂防施設修繕業務
- ・契約対象者：2者から10者程度で構成する地域維持型共同企業体
- ・入札方式：一般競争入札・総合評価落札方式
- ・契約方式：道路・河川・砂防維持業務の各工種毎に単価契約

2 試行要領

- ・[岐阜県地域維持型建設工事共同企業体取扱試行要領](#)
- ・[簡易型（地域維持型）総合評価落札方式試行要領](#)